

はじめよう経済学 小テスト

第13講 貨幣と債券

次の問いに答えなさい。ただし、【 】内に「計算過程」と書かれている場合は計算過程を記入しなさい。

- 次の文章中の括弧内に入る適切な語句を書きなさい。また、適切な語句を選ぶ場合には、正しい語句に○を書きなさい。
 - (○安全 / 危険) 資産である貨幣は流動性が (○高い / 低い) 資産であり、(安全 / ○危険) 資産である債券は流動性が (高い / ○低い) 資産である。
 - 貨幣量(マネーストック M)は (現金) 通貨と (預金) 通貨の和で表すことができる。
 - 利率 r の低下は、債券価格 P_B の (○上昇 / 下落) を意味している。
 - (取引) 的動機に基づく貨幣需要とは、通常取引に備えて貨幣を保有しようとする動機に基づく貨幣需要のことであり、(予備) 的動機に基づく貨幣需要とは、将来の予想外の支出に備えて貨幣を保有しようとする動機にもとづく貨幣需要のことである。(投機) 的動機に基づく貨幣需要とは、資産運用のひとつの形態として安全資産である貨幣を保有しようとする動機に基づく貨幣需要のことである。
 - 取引的動機に基づく貨幣需要と予備的動機に基づく貨幣需要の合計である L_1 は、(○ Y / r) の (○増加 / 減少) 関数であり、投機的動機に基づく貨幣需要 L_2 は、(Y / ○ r) の (増加 / ○減少) 関数である。
 - 実質貨幣供給とは、(○ M / P) を (M / ○ P) で割ったものである。
 - $M/P = L$ を (貨幣市場均衡) 条件という。
 - 貨幣市場において、超過供給が生じている場合、(Y / ○ r) が (上昇 / ○低下) することで不均衡が調整される。
 - 貨幣市場において、マネーストック M が増加すると、利率 r は (上昇 / ○低下) し、国民所得 Y が増加すると、利率 r は (○上昇 / 低下) する。

- 貨幣市場において、 $M = 20$, $P = 2$, $L = -2r + Y + 10$, $Y = 20$ であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 均衡利率 r^* を求めなさい。

【計算過程】

$$\frac{M}{P} = L \rightarrow \frac{20}{2} = -2r + 20 + 10 \rightarrow 2r = 30 - 10 \rightarrow r^* = 10$$

$$\underline{r^* = 10}$$

- (2) マネーストック M が12へと減少したとき、利率の変化分 Δr を求めなさい。

【計算過程】

$$\frac{M}{P} = L \rightarrow \frac{12}{2} = -2r + 20 + 10 \rightarrow 2r = 30 - 6 \rightarrow r^* = 12 \text{ より, } \Delta r = 12 - 10 = 2$$

$$\underline{\Delta r = 2}$$